

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		職員の利用者個々に対する個別ケアの把握	職員一人ひとりが個々の利用者に対しリハビリ計画及び目標を立てケアを行う。	職員同士の意見交換、勉強会でご利用者の個々に合ったりハビリ計画、目標について話し合いを検討する。	ヶ月
2		職員の知識及び技術が個々に差があり、サービスの低下が考えられる。	知識及び技術の見直しと向上を図る。	介護技術の評価を個別に行い、出来ている人は向上できるようにチームで話し合いをする。出来ていない人は個別指導を強化する。また、個々に合った知識及び技術の向上の勉強資料等を作成する。	ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。